



1_1区阿部凜選手(葵高1年) 2_15区小坂橋梨音選手(猪苗代中3年) 3_2区吉田勇大選手(学法石川高3年) 4_10区五十嵐修一選手(明治学院大4年) 5_5区大島詩音選手(若松商業高3年) 6_9区長峰沙弥選手(猪苗代中1年) 7_8区小椋神威選手(猪苗代中3年) 8_3区大橋清陽選手(猪苗代中1年)

9_11区小坂橋梨夢選手(猪苗代中1年) 10_12区影山裕選手(猪苗代消防署) 11_4区小椋山利輝選手(会津学鳳高3年) 12_16区長谷川尚大選手(帝京大3年) 13_6区半澤拓見選手(県庁) 14_13区國分伊三郎選手(猪苗代消防署) 15_14区高久佳佑選手(会津学鳳高2年) 16_7区鈴木有人選手(猪苗代中2年)

特集1 チーム一丸、町の部3位入賞 第29回ふくしま駅伝

[Interview]



猪苗代
吉田勇大選手

「良い走りができた」

レース途中、今年のインターハイ1500mで優勝した半澤黎斗選手(広野町・学法石川高3年)に抜かれましたが、離されないようにしっかりと付いていくことができました。高校に入ってから一番良い走りができたと思います。

選手を応援しました。

大会前には3選手へ激励金を送るとともに、応援を呼びかけるチラシを作成し、地区内で回覧するなど、地区を挙げて選手を応援しました。

地区を挙げて激励

今大会には八千代区から高久、鈴木、大橋の3選手が出場しました。八千代区では、大会前に3選手へ激励金を送るとともに、応援を呼びかけるチラシを作成し、地区内で回覧するなど、地区を挙げて選手を応援しました。

なる力強い走りを見せました。本町チームは、昨年の成績を上回る町の部3位、総合11位でフィニッシュしました。渡部敏弘監督は大会後、「中学生がよく頑張ってくれました。来年以降も若い選手の活躍が期待できると思います」と話しました。

レース後半に入ってから選手たちは懸命の走りでタスキをつなぎます。9区の猪苗代中1年長峰沙弥選手、15区の猪苗代中3年小坂橋梨音選手は、それぞれ区間総合10位に入る力走。アンカーを務めた帝京大学3年の長谷川尚大選手は、町の部区間2位と見せました。

チーム一丸で町の部3位入賞を果たしました。大会には、県内53チームが参加。本町チームは、中学生、高校生ら若い選手たちの活躍が光り、見事町の部3位入賞を果たしました。レース序盤、高校生男子のエース級が登場する2区には、学法石川高校3年の吉田勇大選手が出場。強力なライバルたちを相手に力走を見せ、チームに勢いをもたらします。続く3区では、猪苗代中の大橋清陽選手が1年生ながら区間総合10位の快走。8区では、猪苗代中3年の小椋神威選手が町の部区間賞、区間総合でも2位となる素晴らしい走りを見せました。

チーム一丸で町の部3位